

第35期 株主通信

●●●●●● 2019.3→2020.2



リソー教育グループ

東証一部（サービス：4714）

すべては子どもたちの未来のために



進学個別指導塾



小1～高3・卒対象

100%社会人プロ家庭教師



幼児～高3・卒対象

医学部受験専門 個別指導塾



中1～高3・卒対象

全国進学個別指導塾



小1～高3・卒対象

超難関校受験特化型個別指導塾



小3～小6対象

名門小学校・幼稚園受験塾



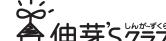
1～6歳対象

マンツーマン英語スクール



幼児～社会人対象

受験対応型託児・学童



1歳～6歳・小1～小3対象

学校内個別指導塾



小1～高3対象

情操教育専門塾



年長～中3対象

少子化の時代にこそ求められる “本物”の教育サービスの提供を

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

1985年の創業以来、私達リソー教育(TOMAS)は「生徒の個性・個人差は千差万別。その個人差に的確に対応できる教育こそが、本物の教育であり、理想の教育である」という理念のもと、完全1対1の進学個別指導システムによる質の高い教育サービスを提供し、個別指導で進学塾という業界独占ポジションを築いてまいりました。

当期第35期は、学習塾事業のTOMAS、家庭教師派遣教育事業の名門会、幼児教育事業の伸芽会がともに、他社との差別化を推進した結果、順調に在籍数が増加しました。また、学校内個別指導事業のスクールTOMASも営業を強化し、開校数を飛躍的に伸ばしました。

その結果、今期も過去最高の増収増益を達成いたしました。こうした状況を当社では、第2次ゴールデン成長期と呼んでおり、勢いはさらに継続するものと考えております。

また、学校法人駿河台学園との資本業務提携をおこない、集団指導のトップブランドの駿台と進学個別指導のトップブランドの当社のノウハウを融合した新ブランド「Spce.TOMAS」第一号校舎を自由が丘に開校いたしました。最高品質の教育を提供することで、さらなる差別化を推進するとともに、優秀な人材育成をも担っていきたくと考えております。

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの小中学校と高校が臨時休校となっており、子どもたちの教育に対する不安が広がっています。

当社はこうした世情に応えるべく、引き続き、子どもたちの夢の志望校から逆算したカリキュラムで、完全1対1の進学個別指導を実施してまいります。子どもたちのすばらしい未来づくりのために、本物の教育を届けるべく、真摯に取り組んでまいります。

何卒変わらぬご支援をお願い申し上げます。



株式会社リソー教育
代表取締役社長 平野 滋紀

追い風となる国の施策

教育関連への投資に注目が集中！

「幼児教育無償化」
令和元年より幼児教育無償化がスタート。認可外保育施設では3～5歳が月額37,000円まで無償化に。

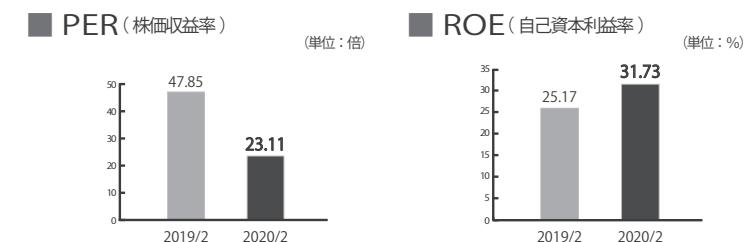
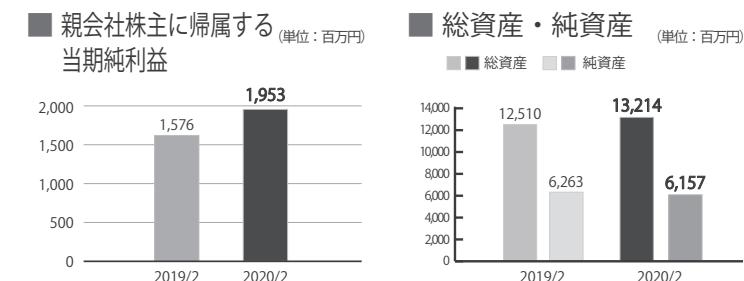
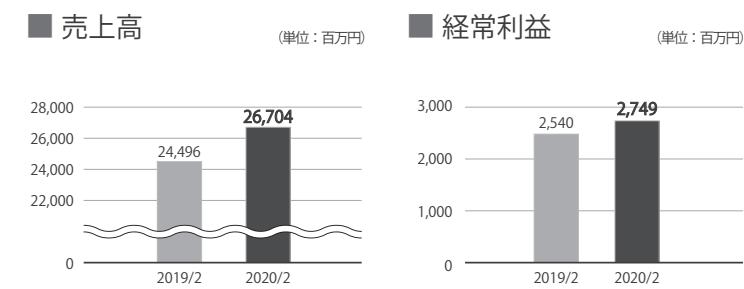
How Nice!

「教育資金贈与税 非課税措置」
子や孫への教育資金贈与を一定額まで非課税とする優遇制度が2021年3月31日まで延長が決定。

今期業績および株主還元

学習塾業界においては、従来からの少子化の流れの中で教育制度改革や大学入試改革を控え、取り巻く環境が大きく変わろうとしています。少子化を前提としたビジネスモデルの当グループは、当連結会計年度の売上高26,704百万円(前期比9.0%増)、営業利益2,716百万円(前期比7.4%増)、経常利益2,749百万円(前期比8.2%増)となりました。

売上については、首都圏サテライト校戦略による新校開校に伴いTOMASの生徒数が増加したことや、新規事業のスクールTOMAS、プラスワン教育も順調で、特に伸芽会の新規事業である伸芽Sクラブ(受験対応型長時間英才託児・学童事業)の生徒数が予想を超えるペースで伸びたことにより、前期を上回りました。利益についても、売上の増加に伴い前期を上回り、過去最高の業績となりました。



株主還元の基本方針

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつととらえ、配当性向100%を目途に安定的な配当をおこなうことを基本方針としております。

2020年2月期の配当方針も100%還元を継続し、年間配当額は12円となりました。

	2018/2	2019/2	2020/2
第1四半期	7.0円	7.5円	3.0円(9.0円)※
第2四半期	7.0円	7.5円	3.0円(9.0円)※
第3四半期	7.0円	7.5円	3.0円(9.0円)※
期末	7.0円	3.5円(10.5円)※	3.0円(9.0円)※
通期	28.0円	11.0円(33.0円)※	12.0円(36.0円)※

※2019/2の第3四半期以前配当は実績値。()内は2018年12月1日付株式分割前換算の配当金額を記載。

**TOMAS**

学習塾事業部門



「首都圏サテライト校戦略」の実施によりTOMAS 3校（学芸大校、多摩センター校、宮崎台校）を新規開校。期末生徒数前期比10.2%増。売上高は13,820百万円（前期比8.3%増）となりました。

売上高 **13,820** 百万円前期比 **8.3 % UP**売上構成比 **51.7 %**

トピックス

駿河台学園と資本業務提携新会社駿台TOMASより新ブランド誕生

2019年7月に学校法人駿河台学園との資本業務提携を発表。

2019年9月に合併会社、株式会社駿台TOMASを設立し、新ブランド「Spec.TOMAS」を立ち上げました。



リソー教育グループ
約20年ぶりの新卒採用実施

今後事業拡大を図る上で、これまで以上に多くの優秀な講師確保が必要となります。

若く優秀な人材を確保し、当社の中核を担う人材を育てることで、今後の成長拡大へとつなげてまいります。



『リソー教育グループ 新卒採用ホームページ』

伸芽会

幼児教育事業部門



名門幼稚園・小学校受験事業「伸芽会」と、受験対応型の長時間英才託児・学童事業「伸芽'Sクラブ」の2つのブランドの充実を図り、期末生徒数前期比10.8%増、売上高は4,832百万円（前期比10.9%増）となりました。

売上高 **4,832** 百万円前期比 **10.9 % UP**売上構成比 **18.1 %**

トピックス

名門幼稚園・小学校受験において今期もトップクラスの合格実績！

就学前教育の重要性が注目されるなか、一人ひとりの発達に応じた個人別合格プログラムにより、今年も多数の合格者を輩出いたしました。



慶應義塾幼稚園・早稲田実業初等部など難関幼稚園、小学校へ多数合格者輩出

伸芽'Sクラブ（受験対応型学童）にてプログラミング講座導入

小学校でのプログラミング教育必須化を受け、伸芽'Sクラブ学童ではプログラミング講座を導入しております。

受験につながる論理的思考力が身につくカリキュラムとして、大変ご好評をいただいております。

**スクールTOMAS**

学校内個別指導事業部門



学校内個別指導「スクールTOMAS」の積極的な営業展開で、全国に導入学校が増加。

これに伴い、売上高は1,738百万円（前期比24.8%増）となりました。

売上高 **1,738** 百万円前期比 **24.8 % UP**売上構成比 **6.5 %****名門会** 家庭教師センター

家庭教師派遣教育事業部門



家庭教師派遣教育事業名門会を4校（宇都宮校、水戸駅前校、つくば駅前校、高崎駅前校）新規開校、1校拡大リニューアル（岡山サテライト校）。

期末生徒数前期比3.9%増。売上高は5,147百万円（前期比5.6%増）となりました。

売上高 **5,147** 百万円前期比 **5.6 % UP**売上構成比 **19.3 %**

トピックス

北関東へ拠点を積極展開

名門会は全国へ事業展開を図っておりますが、第35期はよりマネジメントの利くエリアとして北関東へ拠点を積極展開いたしました。

トピックス

東京都教育委員会との業務委託契約締結

東京都と「進学アシスト校」事業に係る業務委託契約を2019年4月に締結いたしました。

都が指定する都立高校にスクールTOMASを導入し、学力伸長、進学実績の向上を図ります。



駿河台学園との業務提携により業容の拡大へ

駿河台学園との業務提携により、指導教材や映像講座等コンテンツが充実し、スクールTOMASの導入校数がさらに加速する見込みです。

**+1** プラスワン教育

人格情操合宿教育事業部門



高い学カプラスワンの情操分野を幅広く多彩な体験学習サービス（各種ツアー、海外留学、サッカー教室、体操教室）の提供をおこない、売上高は1,703百万円（前期比1.9%増）となりました。

売上高 **1,703** 百万円前期比 **1.9 % UP**売上構成比 **6.4 %**

トピックス

サッカー・体操スクール会員が3,000名、STSスキーキャンプ参加者が1,000名を突破しました。

2019年7月にTOMAS体操スクール麻布校を開校。
サッカースクール5校、体操スクール6校と合わせて会員が3,000名を突破しました。
また、毎年12月から2月に開催し、ご好評いただいているSTSスキーキャンプの参加者が1,000名を突破しました。



中期経営計画（2020年2月期～2022年2月期）の概要

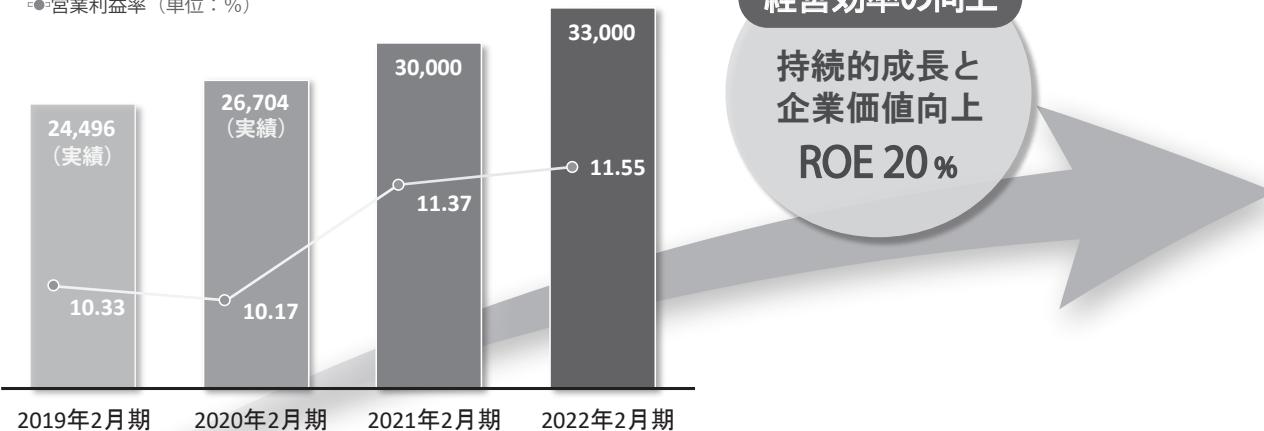
当社グループは、「すべては子どもたちの未来のために」という基本理念に基づき、高品質な「本物」の教育サービスを提供し、企業競争力、企業体質の強化を通じて、持続的成長と企業価値向上に努めてまいりました。

その結果、主力のTOMASでは、首都圏サテライト校戦略により校舎数が86校に達し、既存校も含めて在籍生徒数が増加し、また、伸芽会および新規事業の伸芽'Sクラブの在籍生徒数の伸びが顕著なほか、スクールTOMASも先行投資を終えて、グループ全社が成長のラインに乗ったことから、既存事業の伸びに加え、新規事業の伸びが積み重なる立体的な収益構造となりました。当社はこれを第2次成長期と位置付けており、今後もさらなる持続的成長と企業価値向上に努めてまいります（株式公開前後の時期を第1次成長期と位置付けております）。

中期経営計画

連結業績目標

■売上高（単位：百万円）
●営業利益率（単位：％）



(単位：百万円)

	2019年2月期 (実績)	2020年2月期 (実績)	2021年2月期	2022年2月期
売上高	24,496	26,704	30,000	33,000
営業利益	2,529	2,716	3,410	3,810
経常利益	2,540	2,749	3,400	3,800
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,576	1,953	2,000	2,300

※本資料に掲載されております見通し、計画につきましては、当社が発表当日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

すべては子どもたちの未来のために

リソー教育グループ持続可能な社会に向けた取り組み

リソー教育グループは、持続可能な社会の実現を目指して以下の取り組みをおこなっております。今後も様々な取り組みを推進し、社会とともに持続的に成長・発展する企業を目指してまいります。

ESG カテゴリー	SDGS ゴール	リソー教育グループの主な取り組み内容
Environment 環境への取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ❖ 継続的な『災害支援活動』 被災者の救済や被災地の復旧・復興への支援活動を継続的にこなっております。 ❖ 環境保護団体への継続支援 子どもたちによる環境保全・学習活動を支援する団体「こどもエコクラブ」を、継続的に支援しています。
Social つながり		<ul style="list-style-type: none"> ❖ 「勉強プラスワン」の取り組み 高い学力をはぐむとともに、子どもたちの個性を開花させる「勉強プラスワン教育」に取り組んでいます。 ❖ 高校生対象ラジオ放送 高校生応援番組『High School a Go Go!!』を、毎週月曜夜9時TBSラジオで放送中です。
Governance ガバナンス		<ul style="list-style-type: none"> ❖ 倫理憲章 高い倫理観と仕事への誇りを持って社会に貢献するために、行動規範を倫理憲章に定めています。 ❖ コーポレートガバナンス コーポレートガバナンスの確立を経営の最重要課題のひとつとして認識し、体制の充実・強化に取り組んでいます。

○ ESG とは…環境・社会・ガバナンスの3つの頭文字をとったもので、企業や機関投資家が持続可能な社会の形成に寄与するために配慮すべき要素とされています。
○ SDGs とは…2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための国際目標。17のゴール169のターゲットから構成されています。



■会社概要 (2020年4月30日現在)

会社名	株式会社リソー教育 (証券コード 4714)
本社所在地	東京都豊島区目白三丁目1番40号
設立	1985年7月6日
従業員数	284名【グループ合計 849名】
資本金	28億9,041万円
子会社	名門会、伸芽会、スクールTOMAS、プラスワン教育、駿台TOMAS

役員 (2020年4月30日現在)

取締役会長	岩佐 実次
代表取締役副会長	天坊 真彦
代表取締役社長	平野 滋紀
取締役副社長(CFO)	久米 正明
代表取締役専務	上田 真也
取締役	菊池 旬悦
取締役	若目田 壮志
取締役	能戸 和典
社外取締役	佐藤 敏郎
社外取締役	小西 徹

■株式情報 (2020年2月29日現在)

株式情報

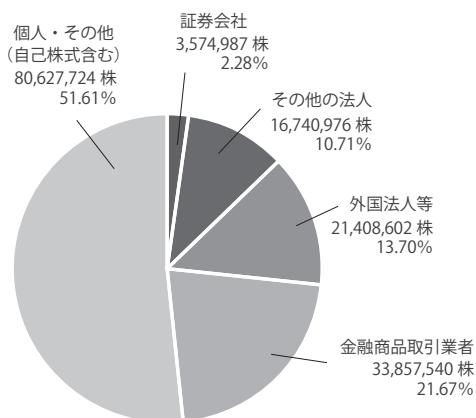
発行可能株式総数	426,600,000株
発行済株式総数	156,209,829株
単元株数	100株
株主数	20,831名

大株主 (上位5位)

大株主 (上位5位)	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
岩佐実次	31,800,250	20.35
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	11,158,900	7.14
日本マスタートラスト信託銀行(株)	10,376,500	6.64
学校法人駿河台学園	10,333,700	6.61
(株)リソー教育	9,433,200	6.03

所有株式数 (株) 持株比率 (%)

■所有者別保有株式数



■株主メモ

事業年度

毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会

毎年5月

配当金受領株主確定日

第1四半期 毎年5月31日 第2四半期 毎年8月31日
第3四半期 毎年11月30日 第4四半期 毎年2月末日

株主名簿管理人

みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先及び連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (通話料無料)

公告の方法

電子公告 <https://www.riso-kyoikugroup.com/ir/densi/>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、当社株主名簿管理人(みずほ信託銀行)が承ります。